

令和 6 年度
事業報告及び計算書類

令和 6 年 4 月 1 日から

令和 7 年 3 月 3 1 日まで

一 般 財 団 法 人
長 岡 花 火 財 団

—目 次—

1. 令和6年度事業報告	2
--------------	---

2. 令和6年度計算書類	1 3
--------------	-----

令和 6 年度 事業報告

一般財団法人長岡花火財団

令和 6 年度 事 業 報 告
(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

1. ～中越大震災から 20 年の想いを込めて～ 絶対無事故・世界一マナーの良い大花火大会の企画・運営

(1) 2024 長岡まつり大花火大会の開催結果

- ・ 2024 年 8 月 2 日（金曜日）、3 日（土曜日）
- ・ 観覧客数 8 月 2 日 17 万人 3 日 17 万人 計 34 万人
- ・ 大型花火台数 各日 39 台 計 78 台（2023 大会と同数）

(2) 主な花火の内容

- ・ 元日に発生した能登半島地震の被災者へエールを送る「復興祈願花火フェニックス 2024 特別バージョン（「希空～まれぞら～」から Jupiter）」、天地人花火、花火「この空の花」、花火「故郷はひとつ」、HOPE TO THE FUTER（未来へ）、米百俵花火尺玉 100 連発を長岡ゆかりの音楽で打上げ
- ・ 冒頭のスターマイン「カノン～この先に続く道（ミライ）に向かって～」では、花火大会の期待感、規模感を演出

(3) 安全対策の内容

- ・ 「有料自由席」から「ブロック指定席」への変更に伴い午前中の待機列の大幅な削減
- ・ 混雑エリアの対策（R4 よりウオロク前の道路を封鎖し開放せず雑踏発生防止を継続実施）
- ・ 軒先パーキングの活用を拡充し、花火会場周辺の迷惑駐車、交通渋滞の緩和を推進
- ・ 民間警備員を 2 日間で約 1,800 人、市案内誘導員約 900 人の動員に加え、警察、消防、JR 長岡駅等、総勢約 4,780 名が一丸となった体制でスムーズ、かつ適切な広報・誘導で安全対策を行い、大きな事故も無く大会を終了
- ・ 熱中症対策として当日会場へミストファンを増設
- ・ 長岡警察署、警備会社、主催者において、花火大会終了後の雑踏事故防止及び交通誘導等に関する打ち合わせ会及び現場確認を引き続き実施
- ・ 「無事故の花火大会」を目指すことを目的に、長岡まつり大花火大会の設営業者の代表（松田組）と長岡花火財団の参与を代表とした「長岡まつり会場安全協力会」を開催し、主催者と設営業者の連携体制の強化を引き続き促進

(4) 熱中症・感染症対策の内容

- ・ 入退場時間の分散化や会場内での消毒液の設置など、感染症対策を実施

(5) 交通対策の内容

- ・ シャトルバス運行は、昨年同様本数をしっかりと確保することで安定的な運行を実施

【2 日、3 日の合計】

	国営越後丘陵公園～ クスリのアオキ大島店	南部工業団地臨時バス～ 長岡市立劇場	悠久山臨時バス～ 長岡駅東口
駐車台数（台）	3,554	2,200	1,620
利用人数（人）	21,490	12,348	6,610

- ・2019 大会から実施した、駐車場予約サービス「長岡花火駐車場シェアプロジェクト」を継続実施し、公式・民間提供含め2日間で約8,500台(2023大会は約6,400台)の登録により駐車場不足解消に一定の効果
- ・当日はHP・SNS・長岡花火公式アプリにて駐車場情報をリアルタイムで発信
- ・長岡警察署、警備会社、主催者において、花火大会終了後の雑踏事故防止及び交通誘導等に関する打ち合わせ会を新規実施。(新規：再掲)

(6) 広報対策の内容

- ・テレビの生中継による全国への発信
2日：NHKBSプレミアム、NCT
3日：NCT
※インターネット配信（YouTube生放送）も実施
YouTubeでは8月2日の20：20ごろに最大同時視聴者数が10,992人を記録した。
- ・民放各社のテレビスポットCMや公式HP・SNSを活用して、花火会場の情報など様々な情報を積極的に発信
- ・新潟県警の公式X（旧Twitter）と連携し、マナー喚起や路上駐車取締強化のお知らせなどの周知

(7) チケット販売の内容

- ・全席有料観覧席化を継続、マス席、イス席等の増設やブロック指定席（三尺玉、フェニックス、スターマイン）の新設などにより2023大会から各日約6,500人分観覧席を増設
- ・販売スケジュールを見直し、前回大会から約1ヵ月早い4月10日からチケット販売を開始
- ・ハガキとインターネットによる市民先行販売を継続実施
その後の一般販売はインターネットのみで実施

(8) 長岡花火の進化に向けた取組内容

人にも環境にも優しい持続可能な花火大会を継続運営していくため、環境に配慮した花火の研究に取り組んだ。

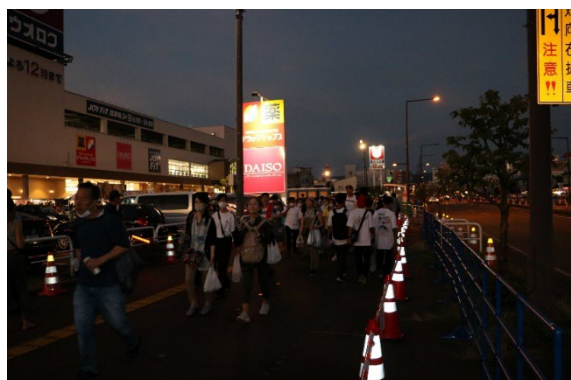
花火打ち上げの様子(2024 カノン〜この先に続く道(ミライ)に向かって〜)



8/2 14:20 頃 B会場南エリア席待機列の状況



8/2 19:14 頃 ウオロク長岡店前の状況



長岡駅前方面別動線の様子(8/3 22:08)



2. 長岡の誇りを伝える活動の展開

(1) 情報発信拠点の利活用

- ・アオーレ長岡シアター入口の「長岡花火情報室」での花火玉や打上筒の展示のほか、NPO法人ネットワーク・フェニックスと連携協力しながら、長岡花火の歴史等の普及啓発
- ・隣接のアオーレ長岡シアターでは、長岡花火映像コンテンツの上映（令和6年度アオーレシアター利用者数 11,163人）
- ・「道の駅ながおか花火館」での、Tシャツやタオルなどオフィシャルグッズの販売や、2024 長岡まつり大花火大会の映像をまとめたドームシアターコンテンツの制作

(2) 学校等への訪問活動（伝承活動）

① 統一コンテンツの活用

- ・次世代を担う子どもたちに、長岡まつりの起源を伝えるとともに、長岡花火に込められた想いを通して長岡に誇りを持ってもらうため、長岡花火アニメーション（かこパッド）を活用した小中学校への長岡花火普及啓発活動を実施。
- ・令和6年度財団実績：6校1団体561人

長岡花火普及啓発活動の様子（与板小学校）



(3) ボランティア活動による人材育成

① 早朝清掃の実績

花火大会終了後の 8/3・4 両日合わせ、56 団体 2,566 名からご協力いただいた

② ボランティア活動を通じた人材育成の強化

- ・フェニックスボランティアを中心に、フェニックス花火の募金や長岡花火の普及・啓発活動などを通じて、ボランティア人材の育成
- ・フェニックス花火協賛金（令和 6 年度） 21,653,711 円
（うち、9,671,689 円はクラウドファンディングによるもの）

3. 長岡花火ブランドの全国・世界発信

(1) 長岡花火打ち上げによる発信事業

《長岡花火財団主催事業》

① 長岡花火ウインターファンタジーFinal（8 回目）

- ・国営越後丘陵公園と連携し、長岡花火のブランド力向上と、冬期の観光資源の核として開催

日時 令和 6 年 11 月 30 日（土） 17:30～花火打ち上げ

会場 国営越後丘陵公園

来場者数 3,100 人

内容 ミュージックスターマイン 7 台 計 8 演目



R6.11.30 長岡花火ウインターファンタジー



会場の様子

《花火打ち上げ事業へ参画》

① 長岡雪しか祭り（長岡花火・雪花火）

- ・長岡雪しか祭り実行委員会に参画し、長岡花火「雪花火」の打ち上げ

日時 令和 7 年 2 月 15 日（土） 17:45～花火打ち上げ

会場 千秋が原ふるさとの森

来場者数 51,000 人（2 月 15 日 25,000 人、16 日 26,000 人）

内容 花火打上事業者提供 1 台 実行委員会花火 1 台

メッセージ花火 3 台 長岡花火財団 1 台 計 6 台

② ホノルルフェスティバル

- ・姉妹都市ホノルル市で開催するホノルルフェスティバルのフィナーレで長岡花火を打上げ

日時 令和7年3月9日(日) 20:30～(現地時間) 花火打上げ
会場 アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市 ワイキキビーチ沖
内容 単発花火1台 スターマイン4台 計5台

第40回 長岡雪しか祭り



第29回 ホノルルフェスティバル



《長岡花火打ち上げの支援》

① 長岡花火ローズファンタジー（３回目）

- ・国営越後丘陵公園の主催により、年間を通じた長岡花火のプロモーションとして開催

日時 令和６年６月１５日（土） １９：３０～花火打ち上げ

会場 国営越後丘陵公園

来場者数 ５,７５２人（主催者報告）

内容 スターマイン ７台

② ともにあげよう！フェニックスプロジェクト（豊田小、小丸山小）

- ・平和学習で豊田小学校が「長岡花火」を学び、小丸山小学校との交流の中で、能登半島地震で被災した方にエールを送りたいと花火の打ち上げを計画。子どもたちの募金を預かり長岡花火の打ち上げを実施。財団は関係者（海上保安庁、七尾消防等）との調整を支援

日時 令和６年１２月６日（金） 花火の打ち上げは午後５時から午後５時３０分まで

会場 石川県七尾市七尾港湾（台船による打ち上げ）

内容 白一色の鎮魂の花火、フェニックス花火（型物）、両校によるメッセージ花火「希空～まれぞら～」を音源としたミュージックスターマイン

参加者 豊田小学校児童、小丸山小学校児童（両校で約１５０人）

協力 明治安田、FM ながおか、ラジオななお、長生ライオンズクラブ

NPO 法人ネットワーク・フェニックス、長岡煙火協会、能登煙火（株）

七尾市での長岡花火の打ち上げ



(2) インバウンドへの取組内容

- ・専用ホームページ「International Visitor's」を作成し、外国人専用サイトを運営。チケットの申し込みから長岡まつり大花火大会来場までの総合案内を実施
- ・専門チケットセンターを長岡駅前のディアプラザ内に設置。当日のチケットの受け渡しから、会場案内等を実施

業務委託期間 令和６年５月１日から令和６年９月３０日

業務内容 インバウンドHPの開設、管理。

申し込みに関するインバウンド窓口の開設と運営

ネット販売（先着）及びリセール対応

当日のチケット受け渡し及びリセール販売への対応

インバウンド専用チケットセンターの開設(ディアプラザ内)



4 組織力の強化

(1) 長岡花火応援企業・団体との連携強化

- ・年間を通して長岡花火を応援する企業団体と「長岡花火オフィシャルパートナー協定」を締結し、互いに効果を共有できる関係を構築
- ・長岡花火オフィシャルパートナー意見交換会を実施 (R6.11.13 長岡グランドホテルにて)

Asahi

岩塚製菓

ONLYONE

越後の菓子処
ずいか
瑞花

セブン-イレブン

CHUETSU

おせんべい
おかきの通信販売
新潟味のれん本舗

Harashin
原信

株式会社 丸大

川島

渡辺ドライ

高速印刷株式会社

DI Palette

Neo Standard Design Production
NEOS

OHARA 株式会社大原鉄工所

INPEX

ETRUST
株式会社イートラスト

SUZUKI
COFFEE

80.7
FMながさ

DBJ 日本政策投資銀行

つばめ

セブン銀行

御貢屋
越後長岡

(有) 山田縫製

岩の原葡萄園

GCL
N-NETWORK'S
http://www.g-networks.co.jp

(株) SNE

NTT 東日本

JTB
感動のそばに、いつも。

FULLER

MS
NIPPON SEIKI

丸七食品有限会社

明治安田

東京海上日動

Gemmeo MyM
Original Jewelry
produce by 宝石みのわ

(2) 災害等のリスクへの対応

- ・風水害等の不測の事態に備え「災害等対策基金」へ1億5,000万円積み増し。
※基金の一部は債券（国債）として保有

(3) 自主財源の確保、財政負担の軽減

- ・役員賠償責任保険団体制度への加入（補償限度額：保険限度額1億円、法人訴訟及び身体障害・財物損壊等の特約を含む。）
- ・花火大会の中止・延期に備えるための興行中止保険への加入（補償限度額：約8.7億円）
- ・損害賠償保険、煙火消費保険への加入

5 理事会の開催

第1回 令和6年5月16日（木）

- 議題
・令和5年度事業報告・計算書類・付属明細書の承認について
・理事の辞任に伴う補欠理事の選任候補者の決定について
・令和6年度定時評議員会の招集について
- 協議
・一般財団法人長岡花火財団 参与について
・役員等報酬規程の一部改正について

第2回 令和6年9月27日（金）

- 報告
・2024長岡まつり大花火大会実施報告
・他イベントにおける長岡花火の発信について
・長岡花火ウィンターファンタジー2024について

第3回 令和6年12月9日（月）

- 議題
・2025長岡まつり大花火大会の方針について
・2025長岡まつり大花火大会全体スケジュールについて
- 報告
・他イベントにおける長岡花火の発信について
・第40回長岡雪しか祭り及びホノルルフェスティバルにおける長岡花火打ち上げについて

第4回 令和7年3月21日（金）

- 議題
・令和6年度補正予算について
・令和7年度事業計画（案）、予算（案）について
・理事の辞任等に伴う補欠理事の選任候補者の決定について
・令和6年度臨時評議員会の招集について
・役員賠償責任保険の承認について
- 報告
・第40回長岡雪しか祭り及びホノルルフェスティバルにおける長岡花火の打ち上げについて

6 評議員会の開催

定時評議員会 令和6年5月31日（金）

報告 ・令和5年度事業報告について

議題 ・令和5年度計算書類承認について

・理事の選任について

・評議員の選任について

・一般財団法人長岡花火財団 参与について

役員等報酬規程の一部改正について

臨時評議員会 令和7年3月27日（木）

議題 ・理事の選任について

報告 ・令和6年度補正予算について

・令和7年度事業計画・予算について

・2025長岡まつり大花火大会に係る主なスケジュールについて

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

令和6年度 計算書類

一般財団法人 長岡花火財団

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

一般財団法人長岡花火財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	204,606,544	39,318,800	165,287,744
未収金	190,237	430,808	△ 240,571
前払費用	454,300	536,470	△ 82,170
未収消費税等	0	6,568,000	△ 6,568,000
流動資産合計	205,251,081	46,854,078	158,397,003
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
災害等対策基金特定資産	362,050,871	212,000,000	150,050,871
特定資産合計	362,050,871	212,000,000	150,050,871
固定資産合計	372,050,871	222,000,000	150,050,871
資産合計	577,301,952	268,854,078	308,447,874
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,496,614	21,164,535	△ 16,667,921
預り金	0	21,000	△ 21,000
未払法人税等	113,033,600	20,505,000	92,528,600
未払消費税等	31,051,200	0	31,051,200
流動負債合計	148,581,414	41,690,535	106,890,879
負債合計	148,581,414	41,690,535	106,890,879
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,000,000)	(25,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(337,050,871)	(187,000,000)	(150,050,871)
正味財産合計	428,720,538	227,163,543	201,556,995
負債及び正味財産合計	577,301,952	268,854,078	308,447,874

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

一般財団法人長岡花火財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[19,478]	[19,478]	[0]
基本財産受取利息	19,478	19,478	0
特定資産運用益	[50,871]	[0]	[50,871]
特定資産受取利息	50,871	0	50,871
事業収益	[1,336,047,167]	[838,620,428]	[497,426,739]
観覧席販売収益	1,274,800,330	798,859,690	475,940,640
駐車場協力金収益	50,489,900	31,133,360	19,356,540
各種販売収益	9,212,928	7,468,973	1,743,955
各種賦課金収益	25,009	158,405	△ 133,396
業務委託料収益	1,519,000	1,000,000	519,000
受取補助金等	[68,819,572]	[84,491,938]	[△ 15,672,366]
受取長岡市派遣職員人件費補助金	68,819,572	59,491,938	9,327,634
その他補助金	0	25,000,000	△ 25,000,000
受取寄付金	[2,249,330]	[1,679,425]	[569,905]
受取寄付金	2,249,330	1,679,425	569,905
受取協賛金	[362,552,192]	[276,602,312]	[85,949,880]
受取現金協賛金	81,668,934	63,715,622	17,953,312
受取広告協賛金	4,500,000	3,350,000	1,150,000
受取花火協賛金	244,975,097	195,454,800	49,520,297
受取フェニックス花火協賛金	25,198,161	7,301,890	17,896,271
受取その他協賛金	6,210,000	6,780,000	△ 570,000
雑収益	[817,334]	[8,626,189]	[△ 7,808,855]
受取利息	213,680	2,701	210,979
雑収益	603,654	8,623,488	△ 8,019,834
経常収益計	1,770,555,944	1,210,039,770	560,516,174
(2) 経常費用			
大会運営事業費	[1,218,617,664]	[951,762,368]	[266,855,296]
花火打上事業費	297,206,507	215,634,331	81,572,176
会場設営事業費	403,831,432	365,808,815	38,022,617
安全対策事業費	192,205,746	168,541,049	23,664,697
交通対策事業費	100,967,646	53,220,920	47,746,726
観覧席販売事業費	186,853,760	118,828,568	68,025,192
寄付懇請事業費	12,165,899	10,973,322	1,192,577
受入体制強化事業費	25,386,674	18,755,363	6,631,311
普及啓発事業費	[11,142,574]	[3,870,000]	[7,272,574]
普及啓発イベント事業費	4,773,074	0	4,773,074
伝承活動事業費	6,369,500	3,870,000	2,499,500
ブランド発信事業費	[73,836,565]	[81,939,836]	[△ 8,103,271]
情報発信事業費	20,759,489	21,355,369	△ 595,880
海外発信事業費	11,046,386	9,019,302	2,027,084

科 目	当年度	前年度	増 減
情報発信拠点事業費	17,078,000	9,427,850	7,650,150
長岡花火打上プロモーション事業費	24,952,690	42,137,315	△ 17,184,625
その他プロモーション事業費	[8,831,752]	[7,426,775]	[1,404,977]
その他プロモーション事業費	8,831,752	7,426,775	1,404,977
管理費	[256,570,394]	[125,872,223]	[130,698,171]
人件費	83,202,409	71,524,663	11,677,746
施設費	14,919,094	12,294,975	2,624,119
その他管理費	158,448,891	42,052,585	116,396,306
経常費用計	1,568,998,949	1,170,871,202	398,127,747
評価損益等調整前当期経常増減額	201,556,995	39,168,568	162,388,427
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	201,556,995	39,168,568	162,388,427
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	201,556,995	39,168,568	162,388,427
一般正味財産期首残高	192,163,543	152,994,975	39,168,568
一般正味財産期末残高	393,720,538	192,163,543	201,556,995
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	35,000,000	35,000,000	0
指定正味財産期末残高	35,000,000	35,000,000	0
III 正味財産期末残高	428,720,538	227,163,543	201,556,995

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・総平均法による原価法によっている。ただし、償却原価法は重要性が乏しいため適用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェア・・・・・・定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前（平成20年3月31日以前）の所有権移転外ファイナンス・リース取引並びにリース会計基準適用後（平成20年4月1日以後）の所有権移転外ファイナンス・リース取引の内、リース料総額が少額（3百万円以下）のリース取引及びリース期間1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、未経過リース料総額は、4,089,360円である。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
災害等対策基金特定資産	212,000,000	150,050,871	0	362,050,871
小 計	212,000,000	150,050,871	0	362,050,871
合 計	222,000,000	150,050,871	0	372,050,871

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
災害等対策基金特定資産	362,050,871	(25,000,000)	(337,050,871)	—
小 計	362,050,871	(25,000,000)	(337,050,871)	—
合 計	372,050,871	(35,000,000)	(337,050,871)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	23,882,000	23,882,000	0
合 計	23,882,000	23,882,000	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 投資有価証券 新潟県平成29年度第3回公募公債（額面1千万円）	10,000,000	9,776,000	△ 224,000
特定資産 投資有価証券 利付国庫債券451回2年（額面1億円）	99,824,000	99,860,000	36,000
利付国庫債券451回2年（額面1億円）	99,821,000	99,860,000	39,000
合 計	209,645,000	209,496,000	△ 149,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 長岡市派遣職員 人件費補助金	長岡市	0	68,819,572	68,819,572	0	—
合 計		0	68,819,572	68,819,572	0	

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の 2. において記載している。
2. 引当金の明細
該当事項なし。

財産目録

令和7年 3月31日現在

一般財団法人長岡花火財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額			
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金として	204,606,544			
		第四北越銀行長岡本店営業部		191,372,755			
		第四北越銀行長岡市役所支店		13,233,789			
	未収金	190,237					
	前払費用	454,300					
流動資産合計				205,251,081			
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	災害等対策の為の積立資産	10,000,000			
				新潟県平成29年度第3回公募公債	10,000,000		
	特定資産	災害等対策基金特定資産		普通預金	362,050,871		
				第四北越銀行長岡本店営業部	162,405,871		
				投資有価証券			
				利付国庫債券451回(額面1億円)	99,824,000		
				利付国庫債券451回(額面1億円)	99,821,000		
				固定資産合計		372,050,871	
				資産合計		577,301,952	
				(流動負債)	未払金 未払法人税等 未払消費税等	人件費補助金返金分他 法人税等 消費税等	4,496,614
							113,033,600
							31,051,200
流動負債合計		148,581,414					
負債合計		148,581,414					
正味財産		428,720,538					

監 査 報 告 書

一般財団法人 長岡花火財団

理 事 長 高 見 真 二 殿

令和7年5月12日

一般財団法人 長岡花火財団

監 事

鶴尾達雄



監 事

並木純子



私たち監事は、当法人の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度に係る事業報告、計算書類及びこれらの附属明細書の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、それぞれ理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況及び事業について報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査いたしました。

さらに、上記の方法と合わせて、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告及びその附属明細書について

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実の存在は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書について

計算書類及びその附属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上